

平成28年度教職10年目研修受講者に対する
一年後アンケート集計結果

平成30年 2 月

栃木県総合教育センター

I 調査の概要

1 目的

教職10年目研修を受講した研修教員が、翌年度、どのように研修成果を実践等に結びつけているかを調査するとともに、分析結果を、翌年度の中堅教諭等資質向上研修の充実に生かす。

2 対象

平成28年度教職10年目研修（小学校、中学校、高等学校、特別支援学校）の研修教員と勤務校の校長。

- | | |
|-----------------|-----------------|
| (1) 小学校、中学校 | 校長 85名、研修教員 98名 |
| (2) 高等学校、特別支援学校 | 校長 42名、研修教員 65名 |

3 実施時期

平成29年6月～10月

II 集計結果の概要

1 研修教員は、「学習指導力」、「児童・生徒指導力」、「参画・経営力」を向上させている。

小・中・高・特のいずれにおいても、「学習指導力」、「児童・生徒指導力」、「参画・経営力」におけるほぼすべての問いに対して、「かなり向上した」あるいは「ある程度向上した」という回答が、校長、研修教員ともに9割を超えていた。

校長からは、「職員間を調整する能力が高まった」、「要配慮児童への指導力が高まった」、「積極的に情報収集を行う姿勢が見られる」、「委員会の中心的な働きをしている」などの記述が見られ、研修教員からは、「生徒指導において組織的対応を行っている」、「校務分掌を同僚の意見を反映させて遂行している」、「課題研究の成果を生かして授業改善に努めている」などの記述が見られた。

2 校長のほぼ全員が研修後評価を活用し、効果を上げている。

具体的な取組として、「校務分掌で主任に登用し、学校運営への参画意識を高めた」、「校内のOJT担当教員として校務分掌に明確に位置付けた」、「当初面談で、今年度の課題と期待するところを明らかにして助言した」、「学校の教育目標に置ける重点・努力点と関連した取組を促した」などの記述が見られた。

3 研修教員の約9割が研修成果や課題をもとに、自主研修に取り組んでいる。

小・中・高・特のいずれにおいても、8割以上の研修教員が、「学習指導」の面に力を入れて自主研修をしていると回答した。「校外研修に積極的に参加している」、「道徳科の授業展開や評価について校内で研究を進めている」、「生徒とコミュニケーションを密にとることを大切にしている」、「ブロックの教員と連携しながら、自立活動の実践を行っている」などの自主研修に取り組んでいることが分かった。

4 研修教員以外の教員に対しても、良い効果や影響があった。

研修教員以外の教員に対して効果や影響が、「かなりあった」あるいは「ある程度あった」とする校長の回答は、小・中ではほぼ全員、高・特では9割弱となった。その影響や効果として、「研修教員が意欲的に研修することで、周囲の教員の自己研修意識が高まった」、「教員同士が教科指導等について話し合う機会が増え、互いに高め合おうとする雰囲気醸成された」、「公開授業や授業研究会等を通して、多くの教員が指導技術や指導法について学ぶことができた」等の回答があり、特に「学習指導に関する研修」において研修が役立っていることが分かった。

5 平成29年度の校内等における研修で、有効であったと回答した内容は、次のとおりである。

小・中は、校長、研修教員いずれにおいても、「教科（学習）指導に関する研修」、「公開授業と授業研究会」、「児童・生徒指導に関する研修」を挙げる回答が多かった。

なお、高・特においても、校長、研修教員ともに傾向は小・中と同様であった。

校長が特に工夫した点としては、「公開授業を積極的に行い、指導主事などからの指導を改善にいかした」、「研修教員のリーダーシップを育てるために、校内研修の運営を担当させた」、「進路指導主事による講話を行い、キャリア教育についての理解を深めてもらった」、「公開授業をビデオ撮影し、当日参加できなかった教員も、後日授業研究会を行った」などが挙げられた。

Ⅲ 総括

多くの研修教員が本研修の成果を指導力の向上に結びつけているとともに、研修後も意欲的に自主研修に取り組んでいることがアンケートの結果から明らかになった。また、研修教員が研修成果を広げることで、研修教員だけでなく、研修教員以外の教員にもよい効果・影響を与えていることが分かった。

末尾ではございますが、アンケートにご協力いただいた、関係各学校の校長先生、平成28年度教職10年目研修を受講された先生方、各教育事務所及び各市町教育委員会に感謝申し上げます。

集計結果

教職10年目研修（小学校、中学校）事後アンケート集計結果

教職10年目研修（高等学校、特別支援学校）事後アンケート集計結果

教職10年目研修(小学校、中学校)事後アンケート集計結果

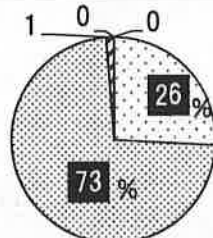
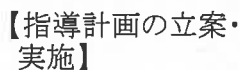
○回答総数 校長 85 (小学校 50 中学校 35)
(名) 研修教員 98 (小学校 54 中学校 44)

1 研修終了後の研修教員について

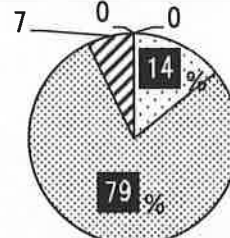


(1) ア 研修成果を生かし、学習指導力が向上しましたか。

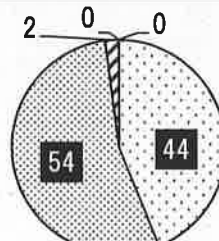
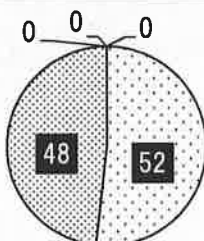
<校長>



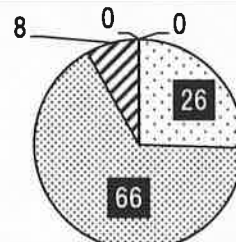
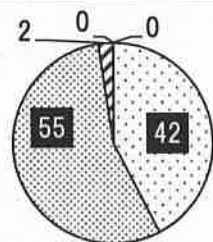
＜研修教員＞



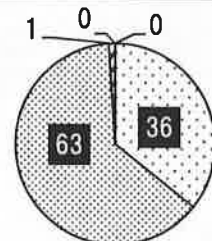
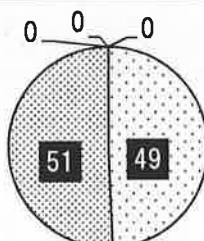
【ねらいの明確化・教材研究】



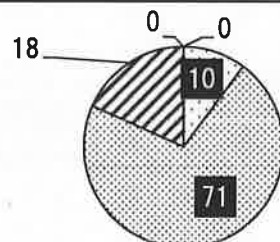
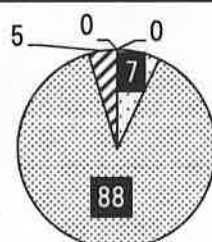
【わかる授業の展開】



【学習指導に対する理解と取組】



【評価の工夫】



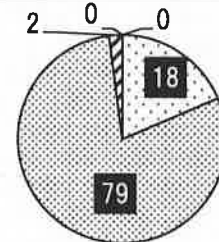
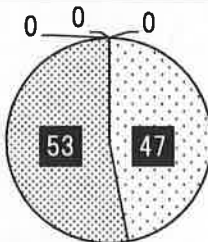


(1)イ 研修成果を生かし、児童・生徒指導力が向上しましたか。

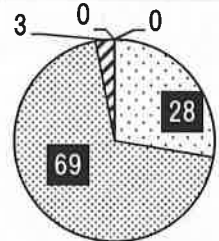
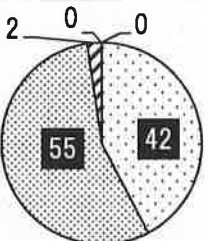
<校長>

<研修教員>

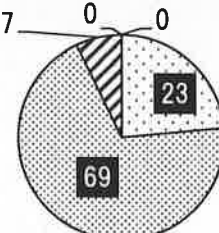
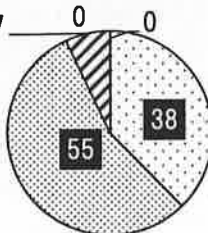
【信頼関係づくり・教育相談】



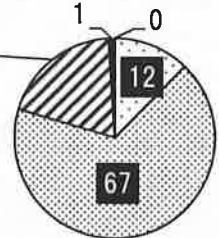
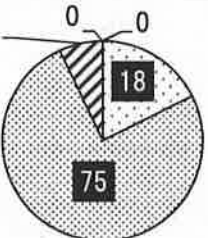
【児童・生徒指導への取組】



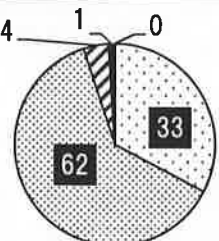
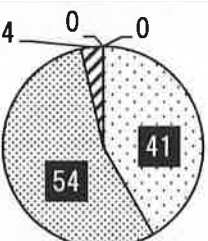
【問題行動等への対応】



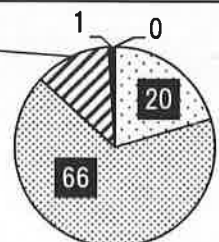
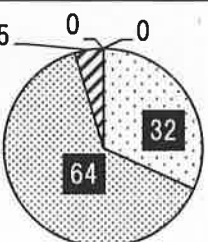
【特別活動、進路指導等への取組】



【組織的対応】

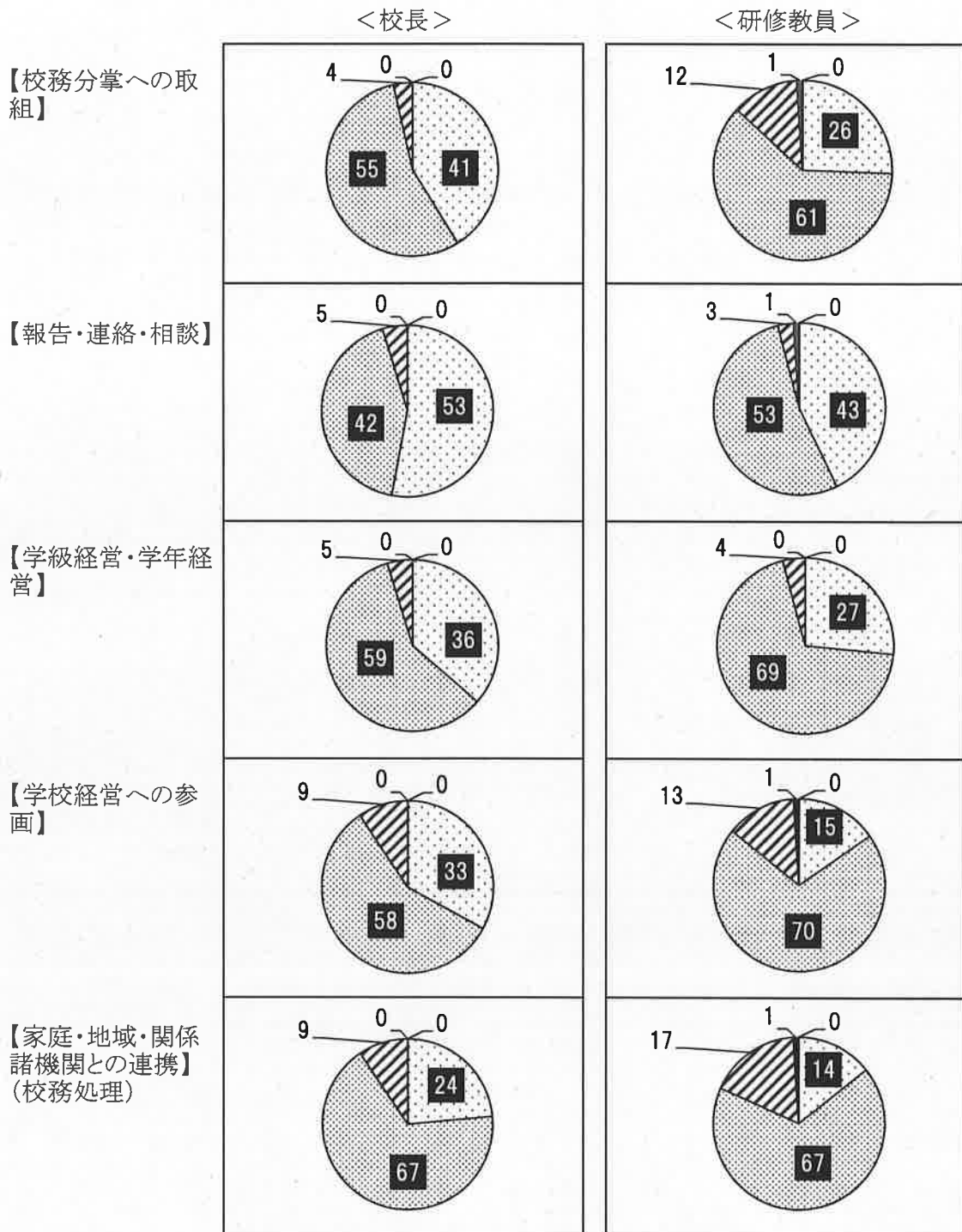


【家庭・地域・関係諸機関との連携】
(問題行動の予防・解決)



1	かなり向上した	2	ある程度向上した	3	あまり向上していない	4	全く向上していない	無回答
---	---------	---	----------	---	------------	---	-----------	-----

(1)ウ 研修成果を生かし、参画・経営力が向上しましたか。



(2) ア～ウの項目以外のことについて。(主な記述内容)

＜校長＞

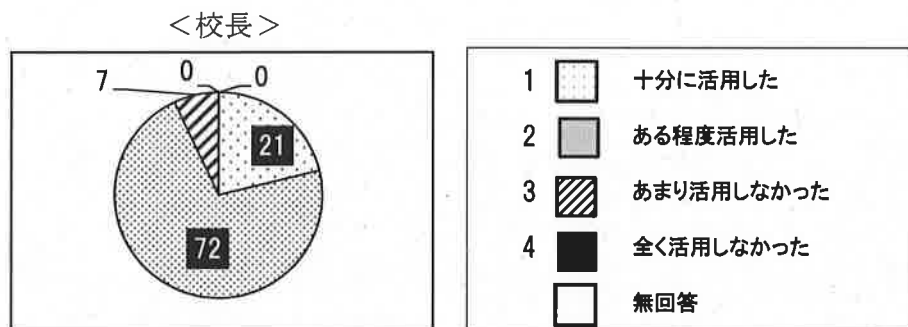
- ・職員間を調整する能力が高まった。
- ・学年主任としてのリーダーシップを発揮している。
- ・要配慮児童への指導力が高まった。

＜研修教員＞

- ・生徒指導において組織的対応を行っている。
- ・学校課題の解決に向けた取組を心がけている。
- ・校務分掌を同僚の意見を反映させて遂行している。

2-1 校長による研修後評価の活用について

(1) 研修後評価をその後の指導や研修に活用しましたか。



(2) 活用したことでどんな効果がありましたか。

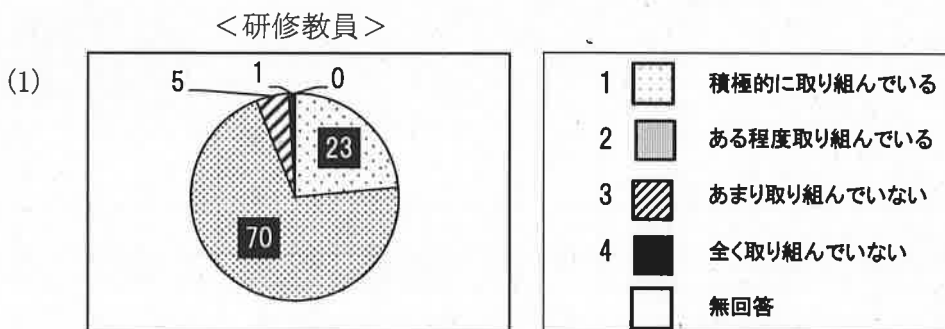
※(1)で1又は2を選んだ方 79 名のみ回答《複数回答》

- | | |
|------------------------------------|------|
| ア 研修教員の今後の自己研修の方向性や課題を明確にすることができた。 | 44 人 |
| イ 研修教員の意欲や自覚が高まった。 | 65 人 |
| ウ 研修教員に校長の考えや経営方針が浸透しやすくなった。 | 26 人 |
| エ その他 | 1 人 |

○効果を高めるために特に工夫した点は何ですか。(主な記述内容)

- ・常に面接を実行し、イノベーションの必要性を説いた。
- ・校務分掌で主任に登用し、学校運営への参画意識を高めた。
- ・校内のOJT担当教員として校務分掌に明確に位置付け、若手の指導を任せた。
- ・10年目研修での成果を他の教員と共有を図るよう指導した。

2-2 教職10年目研修で得られた成果や課題をもとに、現在、自主研修に取り組んでいますか。



(2) どんな研修に取り組んでいますか。

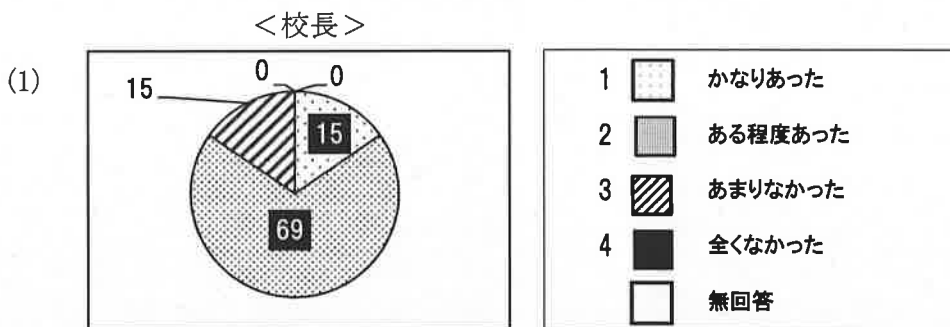
※(1)で1又は2を選んだ方 92 名のみ回答《複数回答》

- | | | | |
|-----------|------|----------|-----|
| ア 学習指導 | 82 人 | オ 特別活動 | 4 人 |
| イ 児童・生徒指導 | 19 人 | カ 特別支援教育 | 9 人 |
| ウ 学級経営 | 17 人 | キ その他 | 1 人 |
| エ 道徳教育 | 26 人 | | |

○具体的に、どのように進めていますか。(主な記述内容)

- ・校外研修に積極的に参加している。
- ・道徳科の授業展開、評価について校内で研究を進めている。
- ・自主的に勉強会に参加している。
- ・10年目研修での課題研究を継続して進めている。
- ・書籍やインターネットから最新の情報を収集し、学習指導に生かしている。

3-1 教職10年目研修の実施により、研修教員以外の教員に対して効果や影響がありましたか。



(2) どんな効果や影響がありましたか。

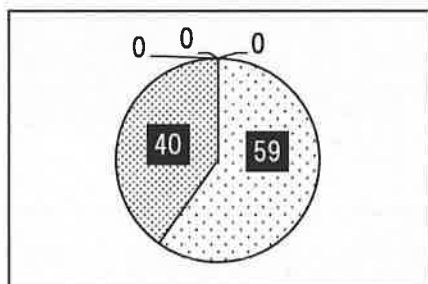
※(1)で1又は2を選んだ方 72 名のみ回答《複数回答》

- ア 研修教員が意欲的に研修することで、周囲の教員の自己研修意識が高まった。 41 人
- イ 授業を公開することへの抵抗感が少なくなった。 27 人
- ウ 教員同士が教科指導等について話し合う機会が増え、互いに高め合おうとする雰囲気が醸成された。 43 人
- エ 研修教員を指導する教員にもよい刺激となった。 12 人
- オ 公開授業や授業研究会等を通して、多くの教員が指導技術や指導法について学ぶことができた。 43 人
- カ その他 3 人

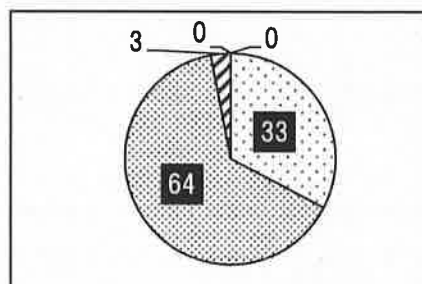
3-2 総合教育センター等における研修が職務の遂行に役立っていますか。 ＜研修教員＞



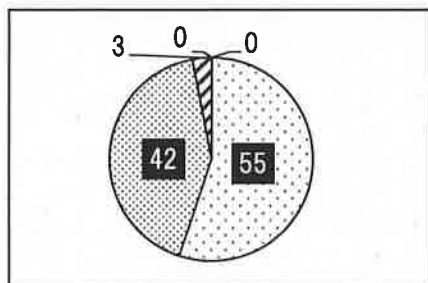
(1) 学習指導に関する研修



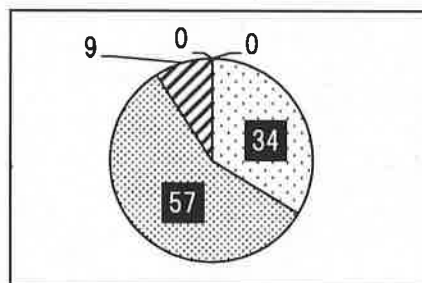
(2) 児童・生徒指導、学級・HR経営等に関する研修



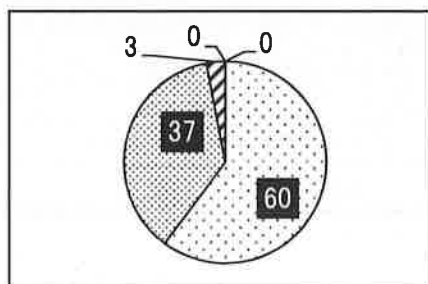
(3) 道徳教育に関する研修



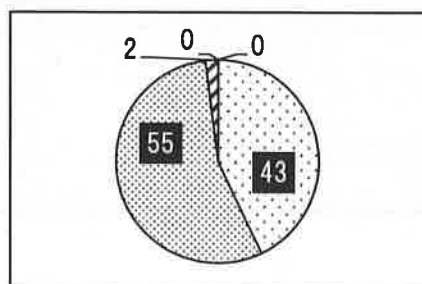
(3) 社会体験等研修



(5) 異校種体験研修



(6) 選択研修



4 平成29年度の校内等における研修では、どのような研修が有効でしたか。

	＜校長＞	＜研修教員＞
ア 教科（学習）指導に関する研修	75 人	77 人
イ 児童・生徒指導に関する研修	51 人	46 人
ウ 学校経営に関する研修	13 人	14 人
エ 教育相談に関する研修	17 人	18 人
オ 進路指導に関する研修	3 人	6 人
カ 情報機器の活用等に関する研修	17 人	14 人
キ 特別支援教育に関する研修	31 人	20 人
ク 人権教育に関する研修	20 人	15 人
ケ 公開授業と授業研究会	66 人	70 人
コ 課題研究	32 人	46 人
サ 先輩教員等による授業	21 人	25 人
シ 管理職等の講話	10 人	28 人
ス その他（防災安全の研修）	0 人	0 人

○特に工夫した点は何ですか。（主な記述内容）

＜校長＞

- ・公開授業を積極的に行い、大学教授や指導主事からの指導を改善にいかした。
- ・研修教員のリーダーシップを育てるために、校内研修の運営を担当させた。
- ・学力向上アドバイザーによる指導を取り入れた。
- ・小中一貫教育において9年間を見通した指導の在り方について考える機会を設けた。

5 本研修の総合教育センター等における研修で、取り入れてほしい内容等がありますか。

＜研修教員＞

- ・ユニバーサルデザインを意識した授業づくり
- ・特別支援教育について
- ・外国語教育について
- ・新学習指導要領について
- ・危機管理、不測の事態への対応
- ・働き方改革について
- ・管理職を目指すための研修

○回答総数 校長 42 (高等学校 31 特別支援学校 11)
(名) 研修教員 65 (高等学校 40 特別支援学校 25)

1 かなり
向上した 2 ある程度
向上した 3 あまり
向上していない 4 全く
向上していない 無回答

＜校長＞

＜研修教員＞

A pie chart showing the distribution of responses for 'How often do you use the Internet?'. The chart is divided into three segments: a large segment labeled '78 %' with a dotted pattern, a smaller segment labeled '20 %' with a cross-hatch pattern, and a very small segment labeled '3' with a solid black pattern. The '3' segment is also labeled '0 %'.

Number of people	Percentage
0	6%
1	11%
2	81%
3	2%

Category	Percentage
0	74%
2	21%
3	5%

A pie chart illustrating the frequency of internet usage. The chart is divided into three segments: a large segment with a cross-hatch pattern labeled '68' representing '0' times, a smaller segment with a dotted pattern labeled '33' representing '1' time, and a very thin segment at the top labeled '0' representing '2' times.

A pie chart showing the distribution of responses for 'How often do you use the Internet?'. The chart is divided into three segments: a small white segment labeled '0' with a value of 2, a hatched segment labeled '1' with a value of 13, and a large dotted segment labeled '2' with a value of 71. A line points from the label '15' to the hatched segment.

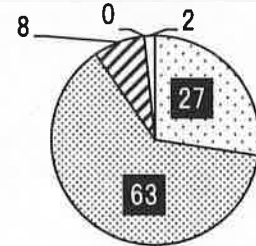
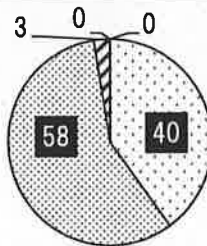


(1)イ 研修成果を生かし、児童・生徒指導力が向上しましたか。

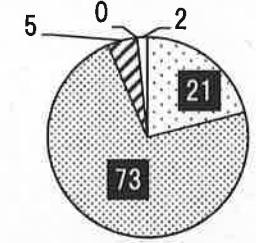
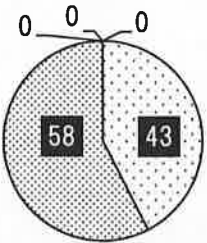
<校長>

<研修教員>

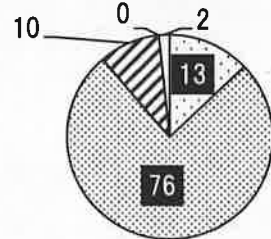
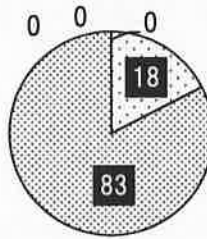
【信頼関係づくり・教育相談】



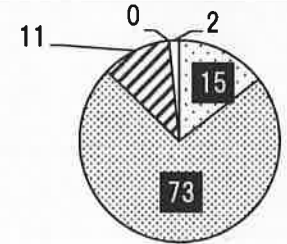
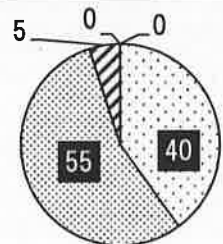
【児童・生徒指導への取組】



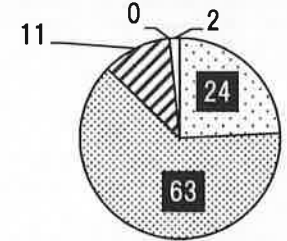
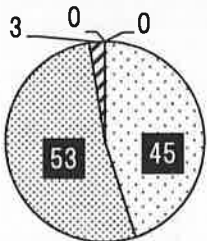
【問題行動等への対応】



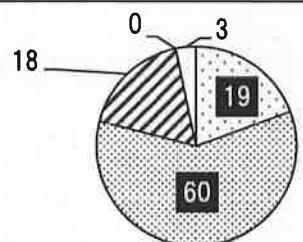
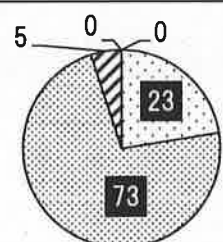
【特別活動、進路指導等への取組】



【組織的対応】

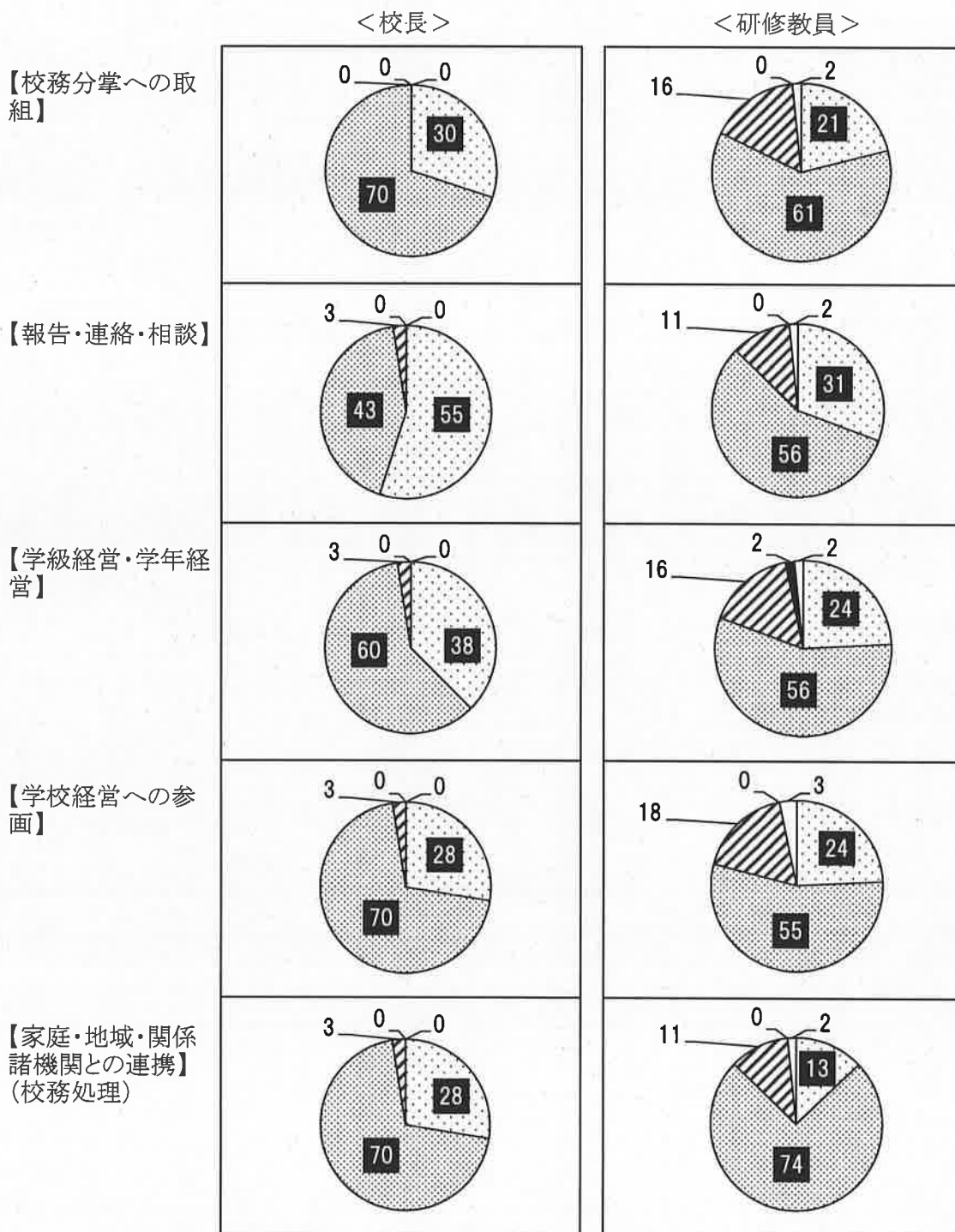


【家庭・地域・関係諸機関との連携】
(問題行動の予防・解決)



1	かなり 向上した	2	ある程度 向上した	3	あまり 向上していない	4	全く 向上していない		無回答
---	-------------	---	--------------	---	----------------	---	---------------	--	-----

(1)ウ 研修成果を生かし、参画・経営力が向上しましたか。



(2) ア～ウの項目以外のことについて。(主な記述内容)

＜校長＞

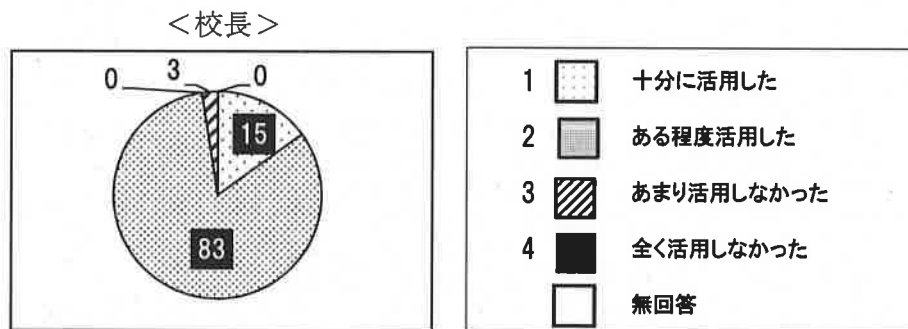
- ・生徒とともに企業と連携して教育活動を行った。
- ・委員会の中心的な働きをしている。
- ・積極的に情報収集を行う姿勢が見られる。
- ・授業や生徒指導に落ち着きが見られる。

＜研修教員＞

- ・緊密に連携し、修学旅行の企画・運営を行った。
- ・アクティブ・ラーニングの実践と充実を図っている。
- ・キャリア教育に取り組んでいる。
- ・課題研究の成果を生かして授業改善に努めている。

2-1 校長による研修後評価の活用について

(1) 研修後評価をその後の指導や研修に活用しましたか。



(2) 活用したことでどんな効果がありましたか。

※(1)で1又は2を選んだ方 39 名のみ回答《複数回答》

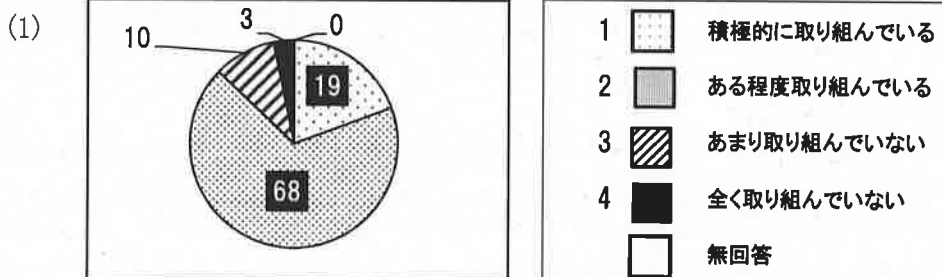
- | | |
|------------------------------------|------|
| ア 研修教員の今後の自己研修の方向性や課題を明確にすることができた。 | 18 人 |
| イ 研修教員の意欲や自覚が高まった。 | 35 人 |
| ウ 研修教員に校長の考えや経営方針が浸透しやすくなった。 | 10 人 |
| エ その他 | 0 人 |

○効果を高めるために特に工夫した点は何ですか。(主な記述内容)

- ・学校の教育目標における重点・努力点とあわせた取組を促した。
- ・校務分掌で登用し、意欲の向上を図った。
- ・課題や将来展望等を共有しながら進めた。
- ・当初面談で、今年度の課題と期待するところを明らかにして助言した。

2-2 教職10年目研修で得られた成果や課題をもとに、現在、自主研修に取り組んでいますか。

＜研修教員＞



(2) どんな研修に取り組んでいますか。

※(1)で1又は2を選んだ方 54 名のみ回答《複数回答》

- | | | | |
|-----------|------|----------|-----|
| ア 学習指導 | 44 人 | エ 特別活動 | 7 人 |
| イ 児童・生徒指導 | 17 人 | オ 特別支援教育 | 7 人 |
| ウ 学級・HR経営 | 12 人 | カ その他 | 4 人 |
- (防災教育、図書館教育、進路指導、情報教育)

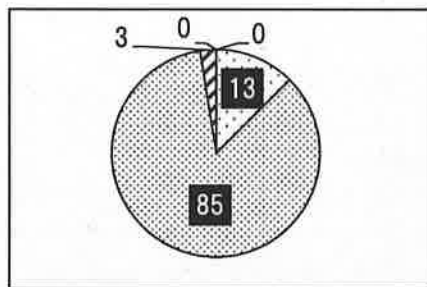
○具体的に、どのように進めていますか。(主な記述内容)

- ・アクティブ・ラーニング型の授業について、さらに研究を進めている。
- ・生徒の理解度を確認し、適切な指導法等を考え、工夫している。
- ・生徒とコミュニケーションを密にとることを大切に取り組んでいる。
- ・積極的に研修に参加し、検定に向けた学習内容の勉強をしている。
- ・ブロックの教員と連携しながら、自立活動の実践を行っている。

3-1 教職10年目研修の実施により、研修教員以外の教員に対して効果や影響がありましたか。

<校長>

(1)



- | | |
|---|---------|
| 1 | かなりあった |
| 2 | ある程度あった |
| 3 | あまりなかった |
| 4 | 全くなかった |
| | 無回答 |

(2) どんな効果や影響がありましたか。

※(1)で1又は2を選んだ方 39 名のみ回答《複数回答》

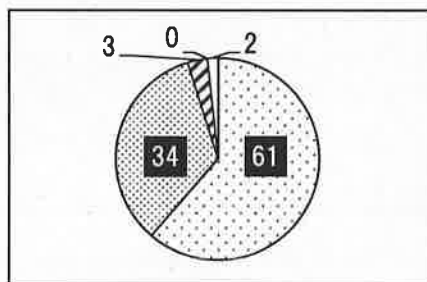
- | | |
|---|------|
| ア 研修教員が意欲的に研修することで、周囲の教員の自己研修意識が高まった。 | 22 人 |
| イ 授業を公開することへの抵抗感が少なくなった。 | 17 人 |
| ウ 教員同士が教科指導等について話し合う機会が増え、互いに高め合おうとする雰囲気が醸成された。 | 21 人 |
| エ 研修教員を指導する教員にもよい刺激となった。 | 7 人 |
| オ 公開授業や授業研究会等を通して、多くの教員が指導技術や指導法について学ぶことができた。 | 23 人 |
| カ その他 | 0 人 |

3-2 総合教育センター等における研修が職務の遂行に役立っていますか。

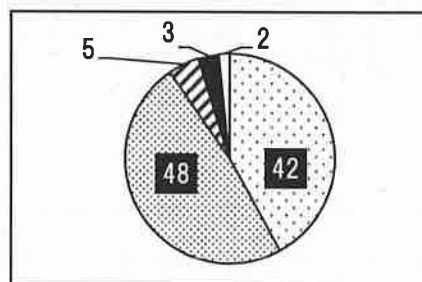
<研修教員>

- | | | | | |
|-------------|--------------|--------------|-------------|-----|
| 1 かなり役立っている | 2 ある程度役立っている | 3 あまり役立っていない | 4 全く役立っていない | 無回答 |
|-------------|--------------|--------------|-------------|-----|

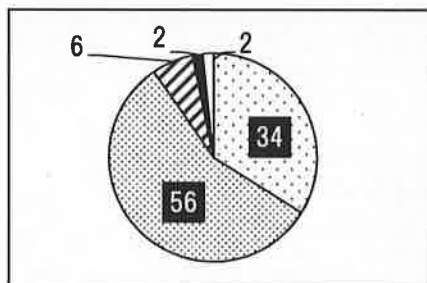
(1) 学習指導に関する研修



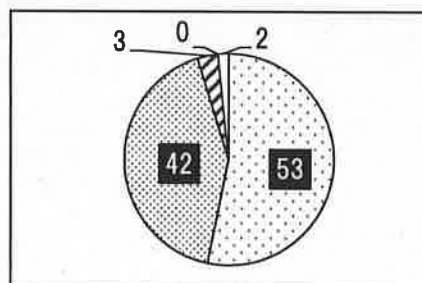
(2) 児童・生徒指導、学級・HR経営に関する研修



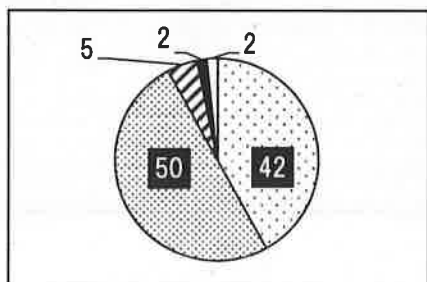
(3) 社会体験等研修



(4) 異校種体験研修



(5) 選択研修



4 平成29年度の校内等における研修では、どのような研修が有効でしたか。

	＜校長＞	＜研修教員＞
ア 教科（学習）指導に関する研修	31 人	41 人
イ 児童・生徒指導に関する研修	17 人	25 人
ウ 学校経営に関する研修	3 人	11 人
エ 教育相談に関する研修	16 人	9 人
オ 進路指導に関する研修	15 人	19 人
カ 情報機器の活用等に関する研修	6 人	4 人
キ 特別支援教育に関する研修	8 人	8 人
ク 人権教育に関する研修	7 人	6 人
ケ 公開授業と授業研究会	30 人	34 人
コ 課題研究	23 人	30 人
サ 先輩教員等による授業	6 人	8 人
シ 管理職等の講話	5 人	14 人
ス その他（防災安全の研修）	1 人	0 人

○特に工夫した点は何ですか。（主な記述内容）

＜校長＞

- ・研究班のチーフに任命し、授業研究会の取りまとめを行わせた。
- ・公開授業をビデオ撮影し、当日参加できなかった教員も、後日授業研究会を行った。
- ・アクティブ・ラーニングに関する職員研修を行った。
- ・進路指導主事による講話を行い、キャリア教育についての理解を深めてもらった。

5 本研修の総合教育センター等における研修で、取り入れてほしい内容等がありますか。

＜研修教員＞

- ・先輩教員の講話、授業実践、取組
- ・部長や主任に就いている人向けの選択研修
- ・合理的配慮
- ・ワークライフバランス
- ・危機管理、不測の事態への対応
- ・専門性を活かせる講座
- ・社会体験研修等は1日なので実施の在り方を検討すべき。